

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

薬品及び材料の評価方法は、先入先出法による原価法を実施している。

(2) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産 — 定額法による減価償却を実施している。

無形固定資産 — 定額法による減価償却を実施している。

一括償却資産 — 3年均等償却を実施している。

リース資産（所有権移転外ファイナンス・リース取引）

リース期間を耐用年数とし、残存価額をゼロとする定額法によっている。

なお、リース取引1件あたりのリース料総額が300万円以下のリース取引は、賃貸借処理によっている。

(3) 引当金の計上基準

退職給付引当金 — 期末退職給与要支給額の100%に相当する金額から、中小企業退職金共済制度からの支給額を除いた金額を計上している。

賞与引当金 — 職員に対する賞与（期末勤勉手当）の支給に備えるため、支給見込額のうち当期に帰属する金額を計上している。

(4) 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税込方式により行っている。

2. 表示方法の変更

正味財産増減計算書

「事業費」の「賃金」において臨時職員の賃金を表示していたが、今後の働き方改革による給与体系の見直しを視野に「給料手当」へ統合し、当年度より掲記することとした。

この表示方法の変更を反映させるため、前年度の財務諸表の組替えを行っている。

この結果、前年度の正味財産増減計算書において、「事業費」の「賃金」に表示していた81,481,157は、「給料手当」へ統合し、380,298,753として組み替えている。

3. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	210,000,000	0	0	210,000,000
小 計	210,000,000	0	0	210,000,000
特定資産				
退職給付引当資産	248,456,493	22,114,343	21,953,234	248,617,602
減価償却引当資産	296,563,093	15,000,000	4,516,600	307,046,493
修繕積立資産	20,000,000	0	0	20,000,000
財団事業推進積立資産	43,000,000	0	0	43,000,000
MR装置取得積立資金	117,054,000	0	0	117,054,000
小 計	725,073,586	37,114,343	26,469,834	735,718,095
合 計	935,073,586	37,114,343	26,469,834	945,718,095

4. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財 産からの充当額)	(うち一般正味財 産からの充当額)	(うち負債に対応 する額)
基本財産				
定期預金	210,000,000	(210,000,000)	-	-
小 計	210,000,000	(210,000,000)	-	-
特定資産				
退職給付引当資産	248,617,602	-	-	(248,617,602)
減価償却引当資産	307,046,493	-	(307,046,493)	-
修繕積立資産	20,000,000	-	(20,000,000)	-
財団事業推進積立資産	43,000,000	-	(43,000,000)	-
MR装置取得積立資金	117,054,000	-	(117,054,000)	-
小 計	735,718,095	-	(487,100,493)	(248,617,602)
合 計	945,718,095	(210,000,000)	(487,100,493)	(248,617,602)

5. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
車両運搬具	15,025,480	14,471,819	553,661
什器備品	431,525,696	374,202,401	57,323,295
建物附属設備	42,468,789	24,384,785	18,084,004
構築物	382,679	128,347	254,332
ソフトウェア	36,755,880	36,755,878	2
リース資産	151,933,814	63,203,853	88,729,961
合計	678,092,338	513,147,083	164,945,255

6. 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高

債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	債権金額	貸倒引当金の当期末残高	債権の当期末残高
未収金	106,735,682	0	106,735,682
合計	106,735,682	0	106,735,682

7. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

名称及び交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
保健医療センター運営 管理事業補助金	0	14,119,272	14,119,272	0	一般正味財産
藤沢市					
合計	0	14,119,272	14,119,272	0	

附 属 明 細 書

1. 基本財産及び特定資産の明細

基本財産及び特定資産については、財務諸表に対する注記において記載している。

2. 引当金の明細

引当金については、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	248,456,493	22,114,343	21,953,234		248,617,602
賞与引当金	23,425,498	23,504,869	23,425,498		23,504,869
合 計	271,881,991	45,619,212	45,378,732		272,122,471